第36講　自由民権運動と立憲国家の成立

1　新政府への抵抗

①士族の反乱

A　背景

あ　新政府への不満

徴兵令・征韓論の敗北（1873年），廃刀令・秩禄処分（1876年）などによる特権の剥奪（はくだつ）と経済的困窮（こんきゅう）。

☆薩長藩閥に対する他藩出身者の不満も増大。

い　**征韓派参議の下野（1873年，明治六年の政変）**

不平士族が西郷隆盛・江藤新平らの下（もと）に結集。

B　展開

1874年　**佐賀の乱（江藤新平**〔前参議・司法卿（きょう）〕ら）

☆攘夷征韓を主張し征韓党を結成するが敗退，江藤は処刑された。

1876年　**神風連（じんぷうれん）〔敬神党〕の乱**（太田黒伴雄（おおたぐろともお）〔旧熊本藩士〕ら）

☆廃刀令に憤激した攘夷主義者たちが，熊本鎮台を襲撃。

秋月（あきづき）の乱（宮崎車之助（しゃのすけ）〔旧秋月藩士〕ら）

☆神風連の乱に呼応し，福岡県で挙兵。

萩の乱（**前原一誠（まえばらいっせい）**〔前参議〕ら）

☆旧長州藩士らが挙兵，前原は処刑された。

1877年　**西南戦争（西郷隆盛**〔前参議〕ら）

☆**鹿児島**の私学校生を中心とした最大・最後の反乱。

☆**最強の士族軍が敗れ，新政府の徴兵軍の実力が認知される。**

1878年　**紀尾井坂（きおいざか）の変**

☆大久保利通が暗殺され，“維新の三傑（さんけつ）”はすべて死去。

竹橋（たけばし）事件

☆西南戦争後の待遇に対する不満から近衛兵（このえへい）が反乱。

☆衝撃を受けた政府は軍人訓戒（くんかい）を発布し参謀本部を設置（1878年）。

☆1882年，さらに**軍人勅諭（ちょくゆ）（西周（にしあまね）らが起草）**を発布。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

C　結果

あ　**西南戦争を最後に武力による反抗は終結，以後は言論による自由民権運動へ。**

い　**西南戦争における莫大(ばくだい)な戦費調達のため政府は不換紙幣を濫発(らんぱつ)，インフレーションを招く。**

---

②農民の抵抗

A　原因⇒新政府への不満

あ　開明的政策への不満

身分解放令（1871年），太陽暦(れき)の採用（1872年）など。

い　負担増大への不満

学制（1872年），徴兵令・地租改正（1873年）など。

B　展開⇒**農民一揆**の発生

あ　学制反対一揆

い　**徴兵令反対一揆〔血税(けつぜい)騒動〕**

う　**地租改正反対一揆**⇒1876年に拡大

☆**地租を2.5%に引き下げ**，民費も軽減（**1877年**，“竹槍(たけやり)でドンと突き出す二分(ぶ)五厘(りん)”）。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　自由民権運動の展開

①自由民権運動の背景

A　西洋思想の流入

イギリス流功利（こうり）主義やフランス流自由主義〔天賦（てんぷ）人権思想〕の流入。

B　反政府運動の高揚（こうよう）

農民一揆や不平士族の反乱が多発。

C　**征韓論の敗北〔明治六年の政変〕（1873年）**

征韓派参議である**西郷隆盛（薩摩）・板垣退助（土佐）・後藤象二郎（しょうじろう）（土佐）・副島種臣（そえじまたねおみ）（肥前）・江藤新平（肥前）**が下野（げや）。

---

②自由民権運動の開始（段階＝“士族民権〔上流民権〕”）

民撰（みんせん）議院設立の建白書を**太政官左院（さいん）**に提出（**1874年**，古沢滋（ふるさわしげる）が起草）。

A　背景

薩長藩閥による“有司（ゆうし）専制”に対する士族たちの不満。

B　署名者

板垣退助・後藤象二郎・副島種臣・江藤新平ら８名。

☆**東京**で**愛国公党（わが国初の政社）**を結成。

C　内容

“維新の功労者”たる士族・豪農・豪商の参政権を要求。

☆全文が「**日新真事誌**（にっしんしんじし）」（**イギリス人ブラック**が創刊した邦字（ほうじ）新聞）に掲載される。

D　**民撰議院論争**⇒全国に拡大

あ　**早期開設論**

大井憲太郎（けんたろう）〔馬城台次郎（ばじょうだいじろう）〕，津田真道（まみち），西村茂樹（しげき）ら

い　**時期尚早**（しょうそう）**論**

加藤弘之（ひろゆき），森有礼（ありのり），西周（あまね）ら

E　意義

政府には時期尚早（しょうそう）と無視されたが，以後発展する自由民権運動の口火となる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③自由民権運動の展開

1874年　1月　**東京**で**愛国公党**を設立

民撰議院設立の建白書を**左院**に提出

4月　**高知**で**立志社**を設立⇒**板垣退助・片岡健吉・植木枝盛**(えもり)ら

☆各地で**政社**の結成あいつぐ。

1875年　1月　**大阪会議（大久保利通**・木戸孝允・**板垣退助）**

☆①木戸孝允・**板垣退助の参議復帰**②**（漸次**(ぜんじ)**）立憲政体樹立の詔**

③**元老院・大審院**(だいしんいん)**・地方官会議**の設置が決定

2月　**大阪**で**愛国社**を結成（第１回大会）⇒全国にある政社の連合組織

6月　**讒謗律**(ざんぼうりつ)**・新聞紙条例**

1877年　6月　立志社建白

☆西南戦争中，国会開設･地租軽減･対等外交などを天皇に上表。

1878年　7月　**三新法〔郡区町村編制法・府県会規則・地方税規則〕**

☆初の統一的地方制度，地方の民会(みんかい)と自治を支える。

9月　**愛国社再興**（第２回大会，大阪）

☆豪農・商工業者参加の**“豪農民権”**へと発展。

1879年　11月　愛国社，第３回大会（大阪）において国会開設請願書の提出を決議

1880年　3月　愛国社，第４回大会（大阪）において**国会期成**(きせい)**同盟**へと発展

4月　**集会条例**

☆政治結社・集会の届け出制や屋外集会の禁止などを規定。

1881年　8月　**開拓使官有物払い下げ事件**

☆**開拓使長官黒田清隆**が，同じ**薩摩藩出身**である政商**五代友厚**(ごだいともあつ)の関西貿易社に対し，不当な低価格で官有物を払い下げようとしたことが露呈(ろてい)。藩閥による“有司専制”だとして世論の攻撃を浴び，**払い下げは中止に追い込まれる。**

10月　**明治十四年の政変**⇒大久保利通死去後の政府内部の主導権争い

☆国会の**早期開設**を主張する**参議大隈重信**を，**時期尚早**(しょうそう)とする**参議伊藤博文**らが罷免(ひめん)。同時に**国会開設の勅諭〔詔〕**を発布し，**1890年の国会開設を公約**した。

↓↓↓

私擬(しぎ)**憲法**の作成・民権論の高揚(こうよう)・**政党**の結成へ

A　**私擬憲法**〔憲法草案〕

あ　『私擬憲法意見』　（共存同衆〔小野梓ら〕）

い　『国憲意見』　（福地源一郎）

う　**『私擬憲法案』**　**（交詢社）**

☆イギリス流議院内閣制・二院制・制限選挙を主張。

え　『**日本帝国憲法〔五日市憲法〕**』　（千葉卓三郎ら）

お　**『東洋大日本国国憲按』**　**（植木枝盛）**

☆主権在民・一院制を主張，抵抗権・革命権を定め最も急進的。

か　**『日本憲法見込案』**　**（立志社）**

B　**民権論**の高揚

あ　**民権派**

『民約訳解』『三酔人経綸問答』**（中江兆民）**，『天賦人権論』（馬場辰猪），『天賦人権弁』**『民権自由論』（植木枝盛）**

い　**国権派**

『人権新説』（加藤弘之）

う　**女流民権家**

岸田〔中島〕俊子，景山〔福田〕英子らが活躍。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

C　政党の結成

あ　自由党　（1881年～84年）

主要人物　板垣退助，後藤象二郎，片岡健吉，植木枝盛，星亨，河野広中，中島信行ら

性　格　フランス流急進主義

主　張　主権在民，一院制，普通選挙

支持層　不平士族，豪農・豪商，貧農など

新　聞　「自由新聞」

い　立憲改進党（1882年～）

主要人物　大隈重信，矢野竜溪〔文雄〕，小野梓，犬養毅，尾崎行雄ら

性　格　イギリス流漸進主義

主　張　主権在君民〔君民同治〕，二院制，制限選挙

支持層　知識人，都市実業家（とくに三菱）など

新　聞　「郵便報知新聞」

う　立憲帝政党（1882年～83年）

主要人物　福地源一郎〔桜痴〕ら

性　格　ドイツ流国家主義

主　張　主権在君，二院制，制限選挙

支持層　官僚，神職，僧侶，国学者，儒学者など保守層

新　聞　「東京日日新聞」

3　松方デフレ財政

①大隈財政（1873年～80年，大蔵卿大隈重信）

A　背景

あ　**インフレーションの進行**

殖産興業政策や西南戦争の軍事負担から，政府の不換紙幣・民間の国立銀行券を濫発，通貨価値が下落した。

い　**財政の破綻**

インフレによる歳入の実質的減少と，輸入超過による大量の正貨流出。

B　政策

あ　酒造税・地方税の増税

い　内地産業の勃興・輸出金融の促進により，輸出の増加をはかるが挫折。

☆1880年，貿易金融専門の**横浜正金銀行**を設立。

う　不換紙幣整理のため外国債募集を提案するが，伊藤博文らの反対により挫折。

え　**経費節減のため，官営事業の払い下げを計画（1880年，工場払下げ概則）**

☆基準が厳しいうえ高額であったため，払い下げが進まず挫折。

C　明治十四年の政変（1881年）による参議大隈重信の罷免により頓挫。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②松方財政（1881年～，大蔵卿〔のち大蔵大臣〕松方正義（まさよし））

A　目的

あ　**インフレーションの収拾**

☆**正貨〔銀・金〕蓄積（ちくせき）と，不換紙幣〔政府紙幣・国立銀行券〕整理をはかる。**

い　**安定した貨幣制度の確立**

☆通貨を統一し，近代的な信用制度の確立をはかる。

B　**政策＝デフレ政策**

あ　間接消費税〔酒造税・煙草（タバコ）税など〕を中心とする**増税により歳入増加**

い　**軍事費を除く緊縮財政〔デフレ財政〕により歳出減少**

☆**1884年に工場払下げ概則を廃止し，軍事工場と鉄道を除く官営事業の払い下げを積極的に実施。**

う　農商務省の設置（1881年）

☆民間企業の育成をはかる。

え　**銀本位制の貨幣制度を確立**

1882年　中央銀行として**日本銀行**を設立

1883年　国立銀行条例再改正

☆**国立銀行から紙幣発行権を取り上げ**，普通銀行に転換させる。

☆国立銀行券は，徐々に兌換（だかん）紙幣と引き換えて処分。

1885年　日本銀行，銀兌換の日本銀行券発行を開始

1886年　政府紙幣〔不換紙幣〕の銀兌換を開始

C　松方デフレ財政の**悪影響**

あ　**深刻な不況（ふきょう）**⇒増税と不換紙幣回収による物価下落のため

い　**寄生地主制の発展**

・**米価や繭価（けんか）の暴落により，中小地主や自作農が小作農に転落。**

☆増税＋定額金納の地租に苦しむ。

・**大地主は土地を集積し，金融業・商業への投資を開始。**

☆**貧農は都市へ流入し，低賃金労働者となる。**

・全国的な不況のため一般都市民も困窮

う　**社会が動揺，豪農・豪商が離脱して自由民権運動が急進化。**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

D　松方デフレ財政の**好影響**

あ　**銀本位制の確立**

い　民間企業の勃興(ぼっこう)

☆官営事業払い下げ，金利低下にともなう積極的な資金調達などによる。

う　特権的**政商**資本の育成

☆民間の投資が活発化し，資本の原始的蓄積(ちくせき)が進行。

E　**官営事業の払い下げ**

あ　**鉱山業**

高島炭鉱〔炭坑〕	**（長崎県）**	**後藤象二郎のち三菱**
院内銀山	（秋田県）	古河(ふるかわ)市兵衛
阿仁銅山	（秋田県）	古河市兵衛
三池炭鉱〔炭坑〕	**（福岡県）**	**佐々木八郎のち三井**
佐渡金山	（新潟県）	三菱
生野銀山	（兵庫県）	三菱
釜石(かまいし)鉄山	（岩手県）	田中長兵衛

い　**セメント業**

深川セメント製造所	**（東京府）**	**浅野総一郎**

う　**造船業**

長崎造船所	**（長崎県）**	**三菱**
兵庫造船所	（兵庫県）	川崎正蔵(しょうぞう)

え　繊維(せんい)工業

新町紡績所	**（群馬県）**	**三井**
富岡製糸場	**（群馬県）**	**三井**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

4　自由民権運動の激化⇒衰退⇒再燃

①民権運動の転換（豪農民権から農民〔貧農〕民権へ）

A　岐阜事件（1882年，「板垣死すとも自由は死せず」）

自由党総理の**板垣退助**が，岐阜県の演説会場で襲撃され負傷。

☆この事件で全国の自由党員が動揺したことに対し，政府の井上馨（かおる）・伊藤博文らは**三井**から密（ひそ）かに板垣退助・後藤象二郎（しょうじろう）の洋行費を出資させ，懐柔（かいじゅう）をはかった。

B　**自由党の内紛と立憲改進党との対立**

板垣退助・後藤象二郎の外遊問題を立憲改進党が攻撃したが，自由党は大隈重信と**三菱**との関係を指摘し反撃。

☆自由党内では左派と右派が対立，左派が急進化の動きをみせる。

C　政府による弾圧の強化

集会条例改正（1882年），新聞紙条例改正（1883年）

D　**豪農層の民権運動離脱と運動の急進化**

松方デフレ財政による不況の深刻化と国会開設の勅諭が原因

☆松方デフレは，貧農と結びついた各地の自由党員の運動を急進化させた。

E　自由党の準備政党化

1890年の帝国議会開設に備える

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②激化事件の続発と運動の衰退（1882年～86年）

準備政党化の方向性に飽き足らぬ**自由党急進派と結びついた貧農の一揆的事件**が続発。結果，**自由民権運動は著(いちじる)しく衰退した。**

1882年 12月　**福島事件　（福島県）**

☆**県令三島通庸(みちつね)vs県会議長河野広中(こうのひろなか)**ら

1883年　3月　高田事件　（新潟県）

1884年　5月　群馬事件　（群馬県）

9月　**加波山(かばさん)事件（茨城県）**

☆栃木県令を兼任していた三島通庸の暗殺計画が露呈(ろてい)。

10月　**自由党解党**

☆一連の急進化により党員を統率する自信を失った指導部が，解党を決議。

秩父(ちちぶ)事件　（埼玉県）

☆旧自由党員らが，貧農たちの**困民党**を指導して約1万人で蜂起(ほうき)。**軍隊が出動**して鎮圧した，**最大の激化事件。**

12月　名古屋事件（愛知県）

飯田(いいだ)事件　（長野県）

大隈重信が立憲改進党を脱党

1885年 11月　**大阪事件　（大阪府）**

☆**大井憲太郎・景山〔福田〕英子(ひでこ)**ら旧自由党左派が，朝鮮の独立運動支援と日本の内政改革との連動を企(くわだ)て，朝鮮半島に渡ろうとした事件。

1886年　6月　静岡事件　（静岡県）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③民権派の再結集（1886年～89年）

条約改正問題の紛糾（ふんきゅう）により民権派が再び台頭し，反政府運動が高まる。

1886年～大同団結（だいどうだんけつ）運動の提唱（はじめ**星亨（ほしとおる）**，のち**後藤象二郎**が中心）

☆帝国議会開設を前に，反政府諸派の結集による議会の多数党結成をめざす運動。⇒井上馨（かおる）外相の**鹿鳴館（ろくめいかん）外交への反発**により拡大。

1887年　三大事件建白運動

☆**①地租の軽減②言論集会の自由③外交失策の挽回（ばんかい）**を要求し，民権派が続々と上京。

---

④政府による弾圧と懐柔

1887年　保安条例

☆伊藤博文首相・山県有朋（やまがたありとも）内相・三島通庸（みちつね）警視総監の下（もと）で制定，**民権派 570名を皇居外３里の地に３年間追放。**

☆片岡健吉，星亨（ほしとおる），中江兆民，尾崎行雄らがその対象となった。

1888年　**大隈重信，第一次伊藤博文内閣の外務大臣として入閣。**

1889年　大日本帝国憲法発布

☆大赦（たいしゃ）をうけた民権家も，大同団結運動に復帰。

後藤象二郎，黒田清隆内閣の逓信（ていしん）大臣として入閣

☆後藤の裏切りにより運動が混乱，大同団結運動は終焉（しゅうえん）。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

5　立憲国家の成立

①憲法制定の経過

1876年　**元老院**，憲法案の編纂に着手

1880年　岩倉具視・伊藤博文ら，完成した『**日本国憲按**』を握り潰(つぶ)す。

1881年～ 私擬憲法がさかんにつくられる

参事院を設置（議長＝伊藤博文）

1882年　伊藤博文，憲法調査のためヨーロッパへ出発

☆**プロイセン〔ドイツ〕流**憲法理論を**グナイスト〔ベルリン大学〕，シュタイン〔ウィーン大学〕**らに学ぶ。

1883年　岩倉具視(ともみ)死去，伊藤博文帰国。

1884年　制度取調局を宮中(きゅうちゅう)に設置（局長＝伊藤博文）

華族令の制定（井上毅(こわし)が起草，**貴族院開設の準備**）

☆**従来の華族に維新の功臣を加え**，皇室を中心とする特別の身分（＝“皇室の藩屏(はんぺい)”）とした。

☆**公・侯・伯・子・男の５爵位**

皇室財産を規定

☆急速に増額し，皇室の地位を経済的に強化。

1885年　内閣制度の創設

☆**総理大臣**	**伊藤博文（長州）**	**内務大臣**	**山県有朋（長州）**
外務大臣	**井上　馨（長州）**	**大蔵大臣**	**松方正義（薩摩）**
陸軍大臣	大山　巌(いわお)（薩摩）	海軍大臣	西郷従道(つぐみち)（薩摩）
司法大臣	山田顕義(あきよし)（長州）	**文部大臣**	**森　有礼(ありのり)（薩摩）**
逓信(ていしん)大臣	**榎本武揚(たけあき)（幕臣）**	**農商務大臣**	**谷　干城(たてき)（土佐）**

☆**宮内省(くないしょう)〔宮内大臣**＝伊藤博文〕を内閣から分離，天皇に政治責任が及ばないようにした。

☆**宮中(きゅうちゅう)・府中の別**を明確にするため**内大臣府**を設置。**三条実美(さねとみ)**が内大臣となり，天皇を**常侍輔弼(じょうじほひつ)**し御璽(ぎょじ)・国璽(こくじ)の保管にあたった。

1886年～ 憲法の起草（神奈川県夏島(なつしま)にて）

☆**伊藤博文・井上毅(こわし)・伊東巳代治(みよじ)・金子堅太郎(けんたろう)・ロエスレル（ドイツ人）ら**

学校令の公布

☆文部大臣森有礼

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

1888年　**市制・町村制**の公布（**山県有朋内務大臣，ドイツ人モッセの助言**）

☆人口２万5000人以上の町が市とされる。

枢密院の設置（**初代議長伊藤博文**）

☆**天皇の最高諮問機関**，“欽定憲法の番人”。

1889年　**大日本帝国憲法**の発布

☆アジアで唯一の立憲国家となる。

皇室典範の制定

☆一般には公布されず，議会の修正も全く許さなかった。

衆議院議員選挙法・貴族院令の公布

☆**直接国税15円以上を納める25歳以上の男子に選挙権**が発生。

1890年　**府県制・郡制**の公布

☆地方議会では財産による制限選挙が行われたので，地方名望家とよばれる寄生地主や有産者が実権を握った。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②大日本帝国憲法と日本国憲法の比較

A　**大日本帝国憲法（1889年２月11日公布，黒田清隆内閣）**

あ　**欽定(きんてい)憲法**

い　**プロイセン〔ドイツ〕憲法を模範(もはん)とする**

う　**天皇主権〔主権在君〕**

え　**天皇は神聖不可侵(しんせいふかしん)，統治権を総攬(そうらん)する国家元首**

お　天皇は広範(こうはん)な**天皇大権(てんのうたいけん)**を行使

か　天皇大権としての**陸海軍の統帥権(とうすいけん)**（臣民(しんみん)には兵役の義務）が存在

き　**臣民の人権は法律により制限**

く　**帝国議会は天皇の協賛機関**

け　**衆議院と貴族院の二院制（両院の対等）**

こ　内閣は天皇の輔弼(ほひつ)機関

さ　**国務大臣は天皇に対し個々に責任を負う**

し　**中央集権体制**⇒府知事・県知事は内務省が官僚を派遣

す　**憲法改正は天皇が勅命をもって発議**⇒帝国議会の議決

B　**日本国憲法（1946年11月３日公布，1947年５月３日施行，吉田茂①内閣）**

あ　**民定憲法**⇒実質はＧＨＱすなわちアメリカの制定

い　おもにアメリカ合衆国憲法を模範とする

う　**国民主権〔主権在民〕**

え　**天皇は**日本国と日本国民統合の**象徴(しょうちょう)**

お　天皇の**国事行為**には**内閣の助言と承認**が必要，国政に関する機能はもたず

か　**平和主義**（**戦争放棄**・戦力の不保持・交戦権の否認）⇒**第９条**

き　**基本的人権の尊重**

く　**国会は国権の最高機関で，国の唯一の立法機関**

け　**衆議院と参議院の二院制（衆議院の優越）**

こ　**議院内閣制**

さ　**内閣は国会に対し，連帯して責任を負う**

し　**地方自治**を尊重

す　**憲法改正は国会が発議⇒国民投票**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③法典の編纂

1870年　新律綱領の公布

☆明・清の律をもとに養老律や御定書百箇条を加味。

1873年　改定律例の公布

☆司法卿江藤新平らがフランス刑法も一部参考にして起草。罰金・懲役・死刑を採用。

1880年　**刑法**・治罪法の公布⇒**ボアソナード（フランス人）**

☆罪刑法定主義が初めて明文化，**大逆罪**・不敬罪・内乱罪・姦通罪の規定。

1889年　**大日本帝国憲法**の公布・皇室典範の制定

1890年　**刑事訴訟法・民事訴訟法**の公布

民法（フランス法系）の公布⇒**ボアソナード**ら

☆**民法典論争**起こる。

（△穂積八束“民法出デ丶忠孝亡ブ”vs梅謙次郎“家長権は封建の遺物”▲）

商法の公布⇒ロエスレル（ドイツ人）

☆日本の商習慣に合わず，商法典論争が起こる。

1892年　民法・商法の施行延期決定

1893年　法典調査会の設置

☆総裁伊藤博文，起草委員梅謙次郎・穂積陳重ら

1896年　**修正民法〔明治民法〕（ドイツ法系）**の公布開始⇒**穂積陳重**らが修正

☆**戸主権**が強い家父長的**家制度**が残存，極端な**男尊女卑**。

1899年　修正商法の公布と施行⇒梅謙次郎らが修正

1907年　修正刑法（ドイツ法系）の公布

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 36 講　確認テスト

1　1877 年に九州で発生した，最大・最後の士族反乱とは？

①　佐賀の乱　②　神風連〔敬神党〕の乱

③　秋月の乱　④　西南戦争

2　徴兵令反対一揆の別称とは？

①　世直し一揆　②　脱隊騒動　③　血税騒動　④　真壁騒動

3　1874 年，東京で結成されたわが国初の政社とは？

①　愛国公党　②　立志社　③　石陽社　④　愛国社

4　1874 年，民撰議院設立建白書が掲載された邦字新聞「日新真事誌」を創刊したイギリス人とは？

①　モレル　②　ブラック　③　ハーン　④　コンドル

5　1875 年，大久保利通・木戸孝允・板垣退助の３名で行われた会議とは？

①　東京会議　②　横浜会議　③　大阪会議　④　京都会議

6　1878 年に発布された，初の統一的地方制度である「三新法」として不適切なものを一つ選べ。

①　郡区町村編制法　②　府県会規則

③　地方税規則　④　市制・町村制

7　1880 年に発布された民権運動の弾圧法とは？

①　讒謗律・新聞紙条例　②　集会条例

③　保安条例　④　治安警察法

8　1881 年，明治十四年の政変で下野した肥前藩出身の参議とは？

①　大隈重信　②　江藤新平　③　大木喬任　④　副島種臣

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

9　土佐藩出身の民権家植木枝盛の著書として不適切なものを一つ選べ。
　①　『民権自由論』　　　　②　『天賦人権弁』
　③　『東洋大日本国国憲按』　④　『民約訳解』

10　1882年，初の激化事件である福島事件を起こした福島県令とは？
　①　河野広中　②　三島通庸　③　大井憲太郎　④　山県有朋

11　1887年の三大事件建白運動の“三大事件”として不適切なものを一つ選べ。
　①　地租の軽減　②　言論集会の自由
　③　外交失策の挽回　④　関税自主権の回復

12　1876年～80年にかけて元老院が編纂した憲法案とは？
　①　『日本国憲按』　②　『私擬憲法案』
　③　『国憲意見』　④　『日本憲法見込案』

13　渡欧した伊藤博文がプロイセン流憲法理論を学んだ，ベルリン大学の教授とは？
　①　グナイスト　②　シュタイン　③　ロエスレル　④　モッセ

14　1888年，伊藤博文を初代議長に設置された天皇の最高諮問機関とは？
　①　元老院　②　大審院　③　枢密院　④　重臣会議

15　戸主権の強い，ドイツ法系の明治民法を修正・起草した人物とは？
　①　ボアソナード　②　梅謙次郎
　③　穂積陳重　④　穂積八束

解答

1	④	2	③	3	①	4	②	5	③
6	④	7	②	8	①	9	④	10	②
11	④	12	①	13	①	14	③	15	③

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。